

# 平成 30 年度事業報告

公益社団法人千葉県獣医師会定款第 2 条に規定する目的を達成するため、定款第 3 条に規定する事業として、平成 30 年度において次に掲げる事業を実施した。

## 公益目的事業 1：人と動物の共生する社会環境の健全な発展を目的とする事業

本事業は、人と動物の共通感染症を予防し公衆衛生の向上を図り、また、動物の習性や正しい飼い方を啓発し、動物の愛護精神を高揚し人と動物が安心して暮らせる社会環境を整えていくと共に、家畜の伝染病等や食中毒等を予防し、安全・安心な畜産物を生産・流通させることにより、県民の食生活の向上に寄与することを目的とし、次の事業を行った。

### 1. 公衆衛生の向上に関する事業

人と動物の共通感染症である狂犬病は、罹患した犬等に咬まれることにより人が感染し発症するとほぼ 100%死亡する大変恐ろしい病気である。事業は、厚生労働省局長通知に基づき県・市町村・獣医師会が連携の基、的確に推進するため獣医師会と市町村が契約し毎年 4 月から 6 月の間に各市町村における実施日時・場所を広報し、狂犬病予防定期集合注射接種及び新規接種犬の登録と狂犬病予防注射接種済票の交付並びに継続接種犬への狂犬病予防注射済票を交付した。

また、予防注射を受けた犬がアナフィラキシーに陥るなどの事故が発生した場合に、損害賠償も含めて適切に対処した。

人と動物の共通感染症については、獣医師会のホームページに公開するとともに市民公開講座等を通じて予防対策の普及・啓発を図った。

#### (1) 狂犬病予防定期集合注射事業

##### 【実施実績】

年 度	委託契約締結 市町村数	注射頭数	従事獣医師委嘱数
平成 29 年	54	71,066	295 名
平成 30 年	54	67,072	291 名

※1 詳細は別途掲載『平成 30 年度狂犬病予防定期集合注射実施頭数（市町村別）』参照

#### (2) 畜犬登録促進指導事業

##### 【実施実績】

年 度	委託契約締結 市町村数	指導登録頭数
平成 29 年	22	3,107 頭
平成 30 年	22	3,213 頭

※1 詳細は別途掲載資料『平成 30 年度畜犬登録促進指導事業実績』参照

※2 旭市は、平成 29 年度より、千葉市は、平成 30 年度より、本会との契約により会員動物病院において犬の鑑札及び注射済票交付

## 2. 動物の保護活動事業

動物愛護・保護精神の醸成、犬猫殺処分ゼロの実現、傷病野生鳥獣や負傷動物の救護並びに動物福祉思想の啓発、福祉介護犬の健康管理と治療費軽減等による社会福祉への貢献などの公益活動を推進した。

### (1) 動物愛護精神の啓発・普及推進事業

動物愛護週間行事の一環として県や市町村・日本獣医師会・各地域獣医師会等が開催する動物フェアに共催・協力し、動物のしつけ方や健康相・獣医師体験等を通じて動物の正しい飼い方、保護管理等について啓発した。

#### 【実施実績】

行 事	内 容 等	
日獣「動物感謝デー」	出展	平成30年12月1日(土) 二子玉川ライズ、イツコムホール
千葉県「なかよし動物フェスティバル」	後援・協賛	平成30年9月23日(日) 印西市 イオンモール
千葉県「柏の葉公園オータムムフェスタ 2018」	協力	平成30年10月20日(土)、21日(日) 柏の葉公園
柏市「なかよし動物フェスティバル」	共催	平成30年9月15日(土) ららぽーと柏の葉クリスタルコート
千葉市「動物愛護フェスティバル」	共催・協賛	平成30年9月24日(月) 千葉市 イオン幕張新都心
船橋市「なかよし動物フェスティバル」	共催	平成30年9月29日(土) ビビット南船橋

### (2) 飼い主のいない猫不妊去勢手術事業 (県委託事業)

千葉県が「千葉県飼い主のいない猫不妊去勢手術事業実施要領」に基づき実施する猫の不妊去勢手術を本会が受託して実施することにより、みだりな繁殖を防止し、地域生活環境の改善と公衆衛生の向上、人と猫の調和のとれた住みやすい街づくりに寄与した。

平成29年度からは、従来の県動物愛護センター本所及び東葛飾支所館内に加え県南も対象となり、県南地域分については本会動物病院で手術を実施した。

#### 【実施実績】

獣医師会の業務	実 績	備 考
千葉県動物愛護センター本所、東葛飾支所 及び本会動物病院において不妊去勢手術	地域猫 45頭、540,000円	協力地域獣医師会 東葛・印旛・市原 参加獣医師数 11名

※ 別途掲載資料『平成30年度千葉県飼い主のいない猫不妊去勢手術事業実績』参照。

### (3) マイクロチップ普及推進事業

日本獣医師会の動物適正管理個体識別登録等普及推進事業においてマイクロチップを埋め込んだ犬猫等の個体識別データを登録するデータベースに本会が動物の飼育者に代わってそのデータの登録申請した。

#### 【実施実績】

年 度	協力病院数	マイクロチップ登録申請数
平成30年	51	178

※ 平成30年9月1日に日本獣医師会と個体識別データの登録に関する覚書を締結済み、1頭当たり登録手数料：1,000円  
平成30年11月6日より、登録申請受付事務開始

#### (4) 傷病野生鳥獣救護事業（県委託事業）

千葉県からの委託事業で、県民が保護した傷病野生鳥獣を治療し回復するまでの一定期間保護をすることを通じて、広く県民に鳥獣保護思想の普及・啓発を図った。

##### 【実施実績】

獣医師会の業務	実 績	備 考
保護・搬入された傷病野生鳥獣の応急処置	件数：鳥類 449 件 獣類 46 件 死亡処理 0 件 費用：1,986,552 円（助成）	指定獣医師 67 病院、68 名

※ 鳥 1 件 3,672 円、獣 1 件 7,344 円、死亡処理 1 件 1,134 円

※ 別途掲載資料『平成 30 年度動物の保護活動関連助成一覧 傷病野生鳥獣救護』参照

#### (5) 負傷動物救護事業

飼養者不明な犬・猫等の動物が公共の場所で疾病に罹りあるいは負傷した場合、動物愛護センターに収容されるまでの間の救急診療を行った場合に、会員動物病院に対しその費用の一部を助成した。

##### ア) 県獣単独事業

##### 【実施実績】

業務内容	実 績	備 考
保護・搬入された飼い主不明動物の応急処置	60 件、275,114 円	対象：開業会員病院

※ 1 頭当たり助成額：上限 5,000 円（保護した人等の診療費用軽減：動物病院へ支出）

※ 別途掲載資料『平成 30 年度動物の保護活動関連助成一覧 負傷動物救護』参照。

##### イ) 柏市委託事業

##### 【実施実績】

業務内容	実 績	備 考
保護・搬入された飼い主不明動物の応急処置	6 頭、76,407 円	対象：柏市内開業会員病院 柏市に隣接する市内開業正会員病院

※ 診療内容ごとに単価設定あり。

※ 別途掲載資料『平成 30 年度動物の保護活動関連助成一覧 負傷動物救護（柏市委託事業）』参照

#### (6) 福祉介護犬医療助成制度

盲導犬・聴導犬・介助犬の健康管理及び保持を目的として、診療費の一部を助成し、専門家としての技術提供並びに助言指導を行った。

##### 【実施実績】

事業内容	実 績	備 考
盲導犬・聴導犬・介助犬の健康診断及び治療費助成	22 頭、820,954 円	対象：開業会員病院

※ 1 頭当たり年間上限額 治療費：45,000 円、健康診断：10,000 円、狂犬病予防注射：2,950 円

※ 別途掲載資料『平成 30 年度動物の保護活動関連助成一覧 福祉介護犬医療』参照

#### (7) 学校飼育動物指導事業

動物飼育を教育に取り入れる小学校等に対し、正しい動物の飼い方についての指導等を行い、命の大切さ・動物愛護精神の醸成等情操教育の支援を行った。

なお、各地域獣医師会は、市町村教育委員会等からの要請に基づいて対応し、学校飼育動物指導委員会が作成した対応マニュアル等により、県下一円に同レベルで対応できるよう努めた。

### 3. 安全な畜産物及び食品の生産・流通に関する事業

産業動物の伝染病予防・診療・治療等の業務に携わる獣医師の獣医療技術の研鑽を図り、畜産農家の伝染病予防、家畜の衛生管理の向上、家畜の損耗防止等を指導することにより畜産の振興並びに安全・安心な畜産物の生産・流通を図り、国民食生活の向上に努めた。

#### (1) 畜産関係研修事業

公職農林部会並びに共済部会に所属する産業動物、畜産関係獣医師で構成される千葉県家畜衛生職員会及び千葉県農業共済組合連合会が行う研修会等に対し費用の一部を助成し、畜産技術者の衛生技術の習得に寄与した。

#### 【実施実績】

##### ア) 公職農林部会 (千葉県家畜衛生職員会)

開催月日	研修会名等	開催場所等
平成30年9月28日(金)	家畜衛生講習会 演題1: PRRS のコントロールと清浄化に向けた有効なモニタリング方法と取り組み事例 講師: 新潟県下越家畜保健衛生所 村山 修吾 先生 演題2: PRRS について国内外の最新知見 講師: ベーリンガーインゲルハイムアニマルヘルスジャパン株式会社 細川 雅史 先生	場所: 四街道市文化センター 参集範囲: 県家畜保健衛生所職員、農業共済連獣医師、開業獣医師他 参加: 20名

##### イ) 共済部会 (千葉県農業共済組合連合会)

開催月日	研修会名等	開催場所等
平成30年11月13日(火)	第1回紫葉会技術懇談会 演題: 軟部組織の外科学 講師: 麻布大学獣医学部産業動物内科学研究室 佐藤礼一郎 先生 「ランチョンセミナー」 演題: 畜産現場の消毒 講師: バイエル薬品(株) 青木 俊介 先生	場所: 中央家畜診療所 参集範囲: 農業共済連獣医師他 参加: 36名
平成30年12月6日(火)	第2回紫葉会技術懇談会 演題: みんなであの技術を共有しよう ・出生時肋骨骨折の子牛11症例の臨床症状と予後 農済西部診療所 石山 大 先生 ・子牛の臍について 農済西部診療所 牧野 英司 先生 ・糞便微生物移植の方法 農済東部診療所 松浦 優 先生 ・乳房炎治療における乳房内洗浄 農済西部診療所 菊池 允人 先生 ・子宮捻転の整復法紹介 農済西部診療所 山村文之介 先生	場所: 中央家畜診療所 参集範囲: 農業共済連獣医師他 参加: 33名

## (2) 畜産振興事業

県内畜産関係団体等が主催する家畜共進会、畜産物消費拡大イベント等に協賛もしくは共催するのと併せて獣医師会長賞を交付し、畜産の振興・発展を図った。

### 【実施実績】

開催月日	共進会等名	主催団体	内容
平成30年9月29日(土)	第18回安房郡市乳牛共進会	安房農林業振興協議会	協賛(副賞)
平成30年10月13日(土)	第12回千葉県畜産フェア (船橋競馬場)	千葉県畜産物消費拡大協議会 (千葉県畜産フェア実行委員会)	後援・協賛
平成30年10月16日(火)	第65回千葉県乳牛共進会	千葉県酪農農業協同組合連合会	協賛(副賞)
平成30年11月8日(木)	千葉県馬事畜産振興協議会 三里塚特別競走表彰式典	(公社)千葉県畜産協会	負担金

## (3) 獣医公衆衛生事業対策推進事業

公職衛生部会に所属する保健所や食肉衛生検査所に勤務する獣医師で構成される千葉県食品衛生研究協議会、千葉市食品衛生研究協議会及び千葉県食肉衛生検査所協議会が実施する研修等に対し費用の一部を助成し、衛生技術の習得に寄与した。

### 【実施実績】

開催月日	研修会名等	開催場所等
平成30年6月7日(木)	千葉県食品衛生研究協議会関係職員研修会 演題：お客様からの申出内容とその対応について 講師：イオンリテール(株) 小川 英子 先生	場所：千葉県教育会館 参集範囲：県食品衛生等関係職員他 参加：71名
平成30年6月14日(木)	千葉県食肉衛生検査所協議会研修会 演題：内臓処理のHACCP作成について 講師：(公社)日本食肉生産技術開発センター 細見 隆夫 先生	場所：京成ホテルミラマーレ 参集範囲：食肉衛生検査所職員他 参加：23名

## 4. 人と動物の絆（ヒューマン・アニマル・ボンド）の確立を目指す事業

人と動物の共生に関する保健衛生の向上、動物の愛護・福祉の増進並びに自然環境の保全を目的とした普及・啓発活動を行った。また、“One World One Health”理念の実践に向けて、市民から専門家（学校教育関係者、動物看護師、獣医師等動物取扱関係者）に至る広範囲な職種を対象とした保健衛生（人獣共通感染症の予防等）の向上、人と動物の愛護及び福祉（災害時の動物救護、介助犬の保護等）並びに自然環境の保全（野生動物救護、傷病鳥獣の保護等）を目的として公開講座、講習会・セミナーを開催した。

### （1）公開講座、講習会・セミナーの開催

市民から専門家（学校教育関係者、動物看護師、獣医師等動物取扱関係者）に至る広範囲な職種を対象とした保健衛生（人獣共通感染症の予防等）の向上、人と動物の愛護及び福祉（災害時の動物救護、介助犬の保護等）並びに自然環境の保全（野生動物救護、傷病鳥獣の保護等）を目的として公開講座、講習会・セミナーなどを開催したほか関係機関・団体等の主催したセミナー等を共催した。

### 【実施実績】

#### ア）県獣主催セミナー等開催状況

開催月日	セミナー名等	開催場所	内 容
平成 30 年 8 月 19 日 (日)	県獣医師会・ 県医師会 合同セミナー	ホートプラ ザちば	テーマ：人と動物の臨床分野における再生医療の 現状と展望 演題 1：ヒト ES 細胞の安全な応用をめざして 国立成育医療研究センター研究所 阿久津英憲 先生 演題 2：イヌでの ES 細胞、iPS 細胞の樹立 大阪府府立大学 鳩谷 晋吾 先生 演題 3:再生医療治療の現状と臨床研究の取り組み セルトラスト・アニマル・セラピューティク ス株式会社 久保 雄昭 先生 参加：107 名（県獣 85 名/医師会 22 名）
平成 30 年 10 月 24 日 (水)	技術セミナー (眼科)	県獣会館 3F 講堂、臨床研 修室	演題：ホームドクターが知っておくべき緑内障 ～いかに視力を維持するか～ 講師：アニマルアイケア・東京動物眼科醫院 獣医眼科学専門医 小林 義崇 先生 参加：35 名
平成 31 年 1 月 27 日 (日)	第 1 回シリー ズセミナー	SKY WINDOWS 東天紅	演題：犬と猫の神経疾患への基本的なアプローチ 方法 ～シンプル診察のすすめ～ 講師：岩手大学農学部共同獣医学科 獣医画像診断学研究室 宇塚 雄次先生 参加：70 名
平成 31 年 3 月 17 日 (日)	第 2 回シリー ズセミナー	SKY WINDOWS 東天紅	演題：犬の各種中枢性疾患に対する具体的な対処 法・脳炎・てんかん重責・脳腫瘍に関して のインフォームの仕方 講師：岩手大学農学部共同獣医学科 獣医画像診断学研究室 宇塚 雄次先生 参加：58 名

## イ) 地域ブロック主催セミナー開催状況

開催月日	ブロック	開催場所	内 容
平成 30 年 11 月 25 日(日)	西部ブロック 市川浦安地域 獣医師会、東葛 地域獣医師会	山崎製パ ン企業年 金基金会 館	演題：いま確認したい術前検査と疼痛管理 講師：日本獣医生命科学大学 獣医外科学教室 神野 信夫 先生 参加：25 名
平成 30 年 12 月 16 日(日)	中央ブロック 千葉市獣医師 会、京葉地域獣 医師会、市原市 獣医師会	クロスウ ェーブ船 橋	演題： マイクロサージェリー実習（ドライラボ） ～外科寿命を延ばすアイテムに慣れよう～ 講師：北里大学獣医学部獣医学科 小動物第 2 外科 岩井 聡美 先生 参加：28 名
平成 31 年 3 月 24 日(日)	北部ブロック 香取地域獣医 師会、印旛地域 獣医師会	四街道文 化センタ ー	演題： 犬と猫の X 線診断 講師：日本獣医生命科学大学放射線学教室 織間 博光 先生 参加：39 名
平成 31 年 3 月 31 日(日)	東部ブロック 長生地域獣医 師会、山武地域 獣医師会、海匝 地域獣医師会	ホテルシ ティ・イン 茂原	演題： 呼吸器疾患の診断と治療 その 2 ～鼻から肺まで、全部見せちゃいましょう～ 講師：アトム動物病院 動物呼吸器病センター 米澤 覚 先生 参加：20 名

※ 下線は担当地域獣医師会

## (2) わんわんパトロール運動推進事業

本会は、学童等を犯罪から守ることを目的として、千葉県警察本部が実施する「わんわんパトロール」運動に会員動物病院の参加を得て協力し、安全・安心な社会づくりに貢献した。

### 【実施実績】

年 度	協力病院数	協力隊員（飼い主）数	見守りたいワン隊員（犬）数
平成 30 年	115 (13 地域)	455	568

※1 平成 30 年度新規事業、平成 29 年度まで実施してきた犬猫不妊・去勢手術の一部助成事業を廃止し、組み替え事業

※2 社会福祉委員会でわんわんパトロール運動の参加協力方検討、実施要領及び隊員特典並びに費用試算

登録した犬に 1 頭に対して、1 回の登録期間 3 年間に於いて、会員病院でマイクロチップ装着や定期健康診断に要する費用の一部を助成する助成券を交付する。

マイクロチップ装着助成券：(1 回分 1,500 円、1 枚)、健康診断助成券：(1 回分：1,000 円、3 枚)

※3 平成 30 年 6 月 12 日に千葉県警察と協力協定を締結済後、事業を開始

## 公益目的事業2：学術の振興を目的とする事業

### 1. 学会の開催及び参加

小動物・産業動物・公衆衛生の各分野で働く獣医師が、日頃の業務を通じて研究・調査した事例等を学会の場に報告し、意見交換を行い技術の伝達・普及を図ることを目的として千葉県獣医師会獣医学術年次大会を開催した。また、動物への適切な獣医療技術を提供し、動物の愛護、福祉の向上に寄与することを目的として、会員が他の団体等が主催する学会に参加し技術の習得に努めることを支援した。

#### (1) 県獣医師会「獣医学術年次大会」

開催状況	備考
平成 27 年度から、従来の研究発表会と県獣学会を統合し、獣医学術年次大会として開催した。 ※県獣学会としては第 43 回目 ・研究発表：30 題 ・特別講演：1 題 ・市民公開講座：2 講演	平成 31 年 3 月 10 日 (日) 場所：TKP ガーデンシティ千葉 (カンデオホテルズ内) 3 階「シンフォニア」 参加人数：256 名

#### (2) 日獣・関獣連学術年次大会

開催・参加学会等	備考
関東・東京合同地区獣医学術学会・大会への参加	平成 30 年 9 月 9 日 (日) 場所：つくば国際会議場 千葉県参加人数 85 名
日本獣医師会獣医学術学会・年次大会への参加	平成 31 年 2 月 8 日 (土)～10 日 (月) 場所：新横浜プリンスホテル 千葉県参加人数 21 名

# 収益を目的とする事業

## 1. 収益事業

### (1) 獣医療証明書等販売収入

項 目		内 容	備 考
購 販 売	1 物品購販売収入	予防接種証明書 (A)	
		〃 (B)	
		動物用医薬品指示書	
		狂犬病予防接種済証	

### (2) 施設等使用料

項 目		内 容	備 考
使 用 料	2 家 賃	(公財) 千葉県動物保護管理協会	県獣会館 3 階
		千葉県獣医師会	県獣会館 3 階
		サンリツセルコバ検査センター	県獣 1 階
	3 施設賃貸	県獣会館使用料等	会議室等

### (3) 開業部会保険加入取扱手数料等

項 目		内 容	備 考
手 数 料	4 保険事務取扱手数料	獣医師損害賠償責任保険： 損保ジャパン日本興亜(株)	事務受託
		メットライフ生命保険(株)※任意加入	事務受託
	5 クレジットカード	(株)クレディセゾン、千葉興銀 UC カード	発行取次手数料
配当金	6 配当金収入	住友生命保険(株) ※平成 27 年度で廃止	

### (4) その他

項 目	件数	対象セミナー
1. 日本獣医師会生涯学習事業 (ポイント取得対象プログラム)	10	①平成 30 年 8 月 19 日(日) 医師会合同セミナー ②平成 30 年 11 月 18 日(日) 東葛地域獣医師会セミナー ③平成 30 年 11 月 25 日(日) 西部ブロックセミナー ④平成 30 年 12 月 16 日(日) 中央ブロックセミナー ⑤平成 31 年 1 月 27 日(日) 第 1 回シリーズセミナー ⑥平成 31 年 2 月 11 日(祝) 東葛地域獣医師会セミナー ⑦平成 31 年 3 月 7 日(木) 東葛地域獣医師会ナイトセミナー ⑧平成 31 年 3 月 10 日(日) 獣医学術年次大会 ⑨平成 31 年 3 月 24 日(日) 北部ブロックセミナー ⑩平成 31 年 3 月 31 日(日) 東部ブロックセミナー

## 2. 広告等掲載料

会報及び県獣医師会獣医学術年次大会要旨集に企業等からの協賛広告を掲載した。

会報：20 件、大会要旨集・出展：22 件

## その他の事業

### 1. 開業部会相互扶助等活動事業

開業部会の円滑な運営、正会員の相互扶助及び親睦等を目的として次の事業を実施した。

種類等	内 容	目 的	実績等
1. 保険事業	獣医師賠償責任保険への加入	会員動物病院の敷地内及び建物内等で、受診目的で来院した動物に対して、病院スタッフの失宜もしくは診療事故等により損害を与えた場合に賠償する目的で加入する保険の掛け金を獣医師会で負担する。	損害保険ジャパン日本興亜㈱ 加入件数：328 件
2. 福祉厚生事業	(1) 慶弔事業	会員又は同居する一親等親族が死亡した場合に弔慰金の支給、献花、弔電を送る。	7 件
	(2) 緊急災厄支援事業	会員又は同居する一親等親族が非常の災厄に遭遇した場合に、規程により被災見舞金を支給する。	該当なし。
	(3) 療養等見舞金	A 及び C 会員が疾病又は事故のため 14 日以上入院、通院又は後遺症のため長期間診療業務に携わることができない場合、規程により、療養見舞金を支給する。	8 件 見舞金総額：601,500 円
	(4) 遺児育英支援金	開業部会所属の正会員が死亡した場合、正会員と一親等の続柄にある満20歳以下の遺児に対して、規程により遺児育英支援金を支給する。(支給は1回限り)	該当なし。
3. 親睦事業	(5) 親睦活動の実施	開業部会会員が、相互の親睦と連帯を目的として行う行事に対して予算の範囲内で費用を助成する。	親睦会開催 開催日：平成 30 年 10 月 21 日 場 所：浦安 屋形船・釣り船西栄